

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ

2011年11月1日

報道関係各位

株式会社三菱地所設計

「重慶国際都会 国際概念設計方案コンペ」 1位採択について

株式会社三菱地所設計は、中国重慶市で行われた「重慶国際都会 国際概念設計方案コンペ」において1位に採択されましたのでお知らせします。

重慶は中国西南地域最大の商業・貿易中心地であり、中国4番目の直轄市として近隣の成都を抜く勢いで発展しつつあります。本プロジェクトは、その重慶の中でも、都市・農村統合化改革の試験実施地域として上海浦東新区、天津濱海新区に続く中国第三の国家級新区と位置付けられた「重慶両江新区」の経済を発展させ、現代的な都市へ転換することを目的に実施されるビジネス・商業機能、住宅、文化、娯楽等の複合都市再開発です。この国際コンペは中国国内外の6つの会社による4チームで競われ、9月9日に行われた審査会の結果、当社案の1位採択が発表されました。

記

【提案概要】

敷地面積：約18万㎡（3街区合計）

延床面積：約140万㎡（コンペ提出時）

計画棟数：20棟（コンペ提出時）

計画地：中華人民共和国重慶市渝北区（渝北区は重慶市両江新区の行政区の1つ）

重慶市両江新区には5つの特徴的エリアがあり、本計画地はそのひとつである金融商業エリアの中心的開発地域。モノレールの地下鉄駅と業務、商業、そして住宅の一体開発を行う高級商業エリアとして位置付けられている。

事業主：重慶中渝物業發展有限公司

競技参加者：4チーム

海外招聘会社2チーム—三菱地所設計、Gensler（米国）

国内招聘会社2チーム—北京市建築設計研究院+日建設計、中国建築設計研究院+NBBJ LP（米国）

審査結果：1位：三菱地所設計、2位：北京市建築設計研究院+日建設計、3位：中国建築設計研究院+NBBJLP

【当社提案の特徴】

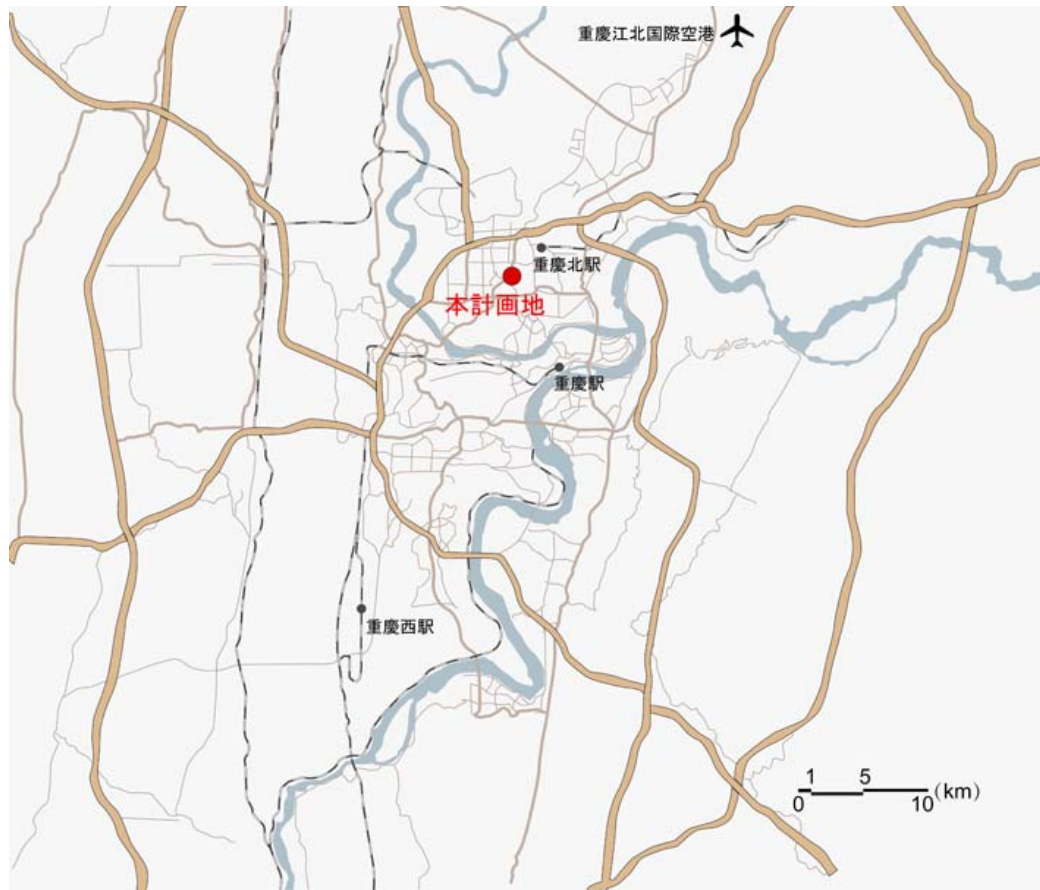
- ・ 政府会議場からの眺望軸、空港からアプローチした時のアイストップとなる象徴軸、既存市街地へ入るゲート軸といった都市の多様な軸をよりどころにした建物配置と、重慶の山並みをイメージした特徴的なスカイライン形成によるアーバンデザイン。
- ・ グランドレベルの街並みを大切にすることで、周辺街区との連続性、賑わい形成に配慮した地区全体の価値向上を目指した土地利用計画。
- ・ 大規模商業施設内のアトリウムと地下鉄駅を直結させた一年中快適な商業回遊空間の創出と、市民に開放された大規模緑地帯を連続させたランドスケープデザイン。
- ・ 風や光、霧といった自然の力を建物の至るところで利用した最先端の環境提案と、機能美を活かした陰影に特徴のある建物デザイン。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社三菱地所設計 総務部 Tel 03-3287-5559

市内における位置図



鳥瞰イメージ

